

よねざわまちづくりフォーラム

---

# 意見書

～米沢市後期基本計画の策定に向けて市民からの意見～

令和元年 12 月

よねざわまちづくりフォーラム

## 目 次

1	よねざわまちづくりフォーラムの概要.....	1
	(1) 実施概要.....	1
	(2) 意見交換分野について.....	2
2	各分野の意見 .....	3
	(1) 産業経済分野.....	3
	(2) 教育学習分野.....	5
	(3) 健康福祉分野.....	6
	(4) 生活環境分野.....	8
	(5) 社会基盤・その他分野.....	10
3	よねざわまちづくりフォーラム参加者名簿 .....	11

# 1 よねざわまちづくりフォーラムの概要

## (1) 実施概要

よねざわまちづくりフォーラムは、気軽な雰囲気の中、市民にまちづくりへの関心を高めてもらうとともに、まちづくりの課題について市民自ら解決方法・取組等を考え、米沢市総合計画後期基本計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）に反映させることを目的として、全4回を開催しました。

多くの方に参加していただくため、広報・HP等での募集に加え、無作為抽出した500名の市民の皆様へ参加案内を送付した結果、11名の公募者と、各種団体からの推薦者26名を合わせた計37名の皆さまに参加していただきました。市の職員プロジェクトチーム18名も進行役として参加し、令和元年9月26日に第1回がスタートしました。

フォーラムでは、産業経済・教育学習・健康福祉・生活環境・社会基盤その他の5分野ごとの班に分かれて意見交換を進めてもらいました。

第1回フォーラムでは、「米沢の魅力や問題点について」自由に話し合っただけ、意見発表を行いました。第2回及び第3回フォーラムでは、「優先すべき項目と課題、課題に対する解決方法・取組について」意見交換を進め、班ごとにとりまとめました。

なお、各回の開催概要は次のとおりです。

回（開催日）	概	要
第1回 (9月26日)	1 主旨説明 2 米沢市まちづくり総合計画・米沢市の現状について説明 3 自己紹介 4 班ごとの意見交換（米沢の魅力や問題点について）	
第2回 (10月24日)	1 市民アンケート評価結果の説明 （施策分野ごとの満足度や重要度、暮らしの満足度等） 2 班ごとの意見交換 （分野ごとに優先すべき項目と課題について）	
第3回 (11月19日)	班ごとの意見交換 （分野ごとの課題に対する解決方法・取組について）	
第4回 (12月18日)	意見の発表	

## (2) 意見交換分野について

よねざわまちづくりフォーラムでは、現行のまちづくり総合計画の基本目標に合わせ、次の5つの分野に分かれて意見交換を行いました。

1 産業経済 分野	2 教育学習 分野	3 健康福祉 分野	4 生活環境 分野	5 社会基盤 ・その他 分野
<p>(基本目標)</p> <p>1 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり</p>	<p>(基本目標)</p> <p>2 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり</p>	<p>(基本目標)</p> <p>3 子育てと健康長寿を支えるまちづくり</p>	<p>(基本目標)</p> <p>4 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり</p>	<p>(基本目標)</p> <p>5 安全安心に暮らせるまちづくり</p> <p>6 持続可能なまちづくり (協働・行政経営)</p>
<p>(区 分)</p> <p>商工業 観光 農林業 雇用</p>	<p>(区 分)</p> <p>生涯学習 学校教育 スポーツ 芸術文化 多様な文化 学園都市</p>	<p>(区 分)</p> <p>健康長寿 子育て 自立 支え合い 医療 社会保障</p>	<p>(区 分)</p> <p>住環境 土地利用 景観形成 道路、交通網 水(供給・環境) 情報環境 環境</p>	<p>(区 分)</p> <p>防災 安全 雪対策 協働 男女共同参画 行政経営 広域連携</p>

## 2 各分野の意見

### (1) 産業経済分野

産業経済分野では、米沢市まちづくり総合計画の第1章（挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり）に含まれる「商工業・観光・農林業・雇用」の中で、優先して取り組むべき項目と課題、その課題解決のための取組について話し合い、以下のような意見が出ました。

#### <分野ごとの優先すべき項目と課題・解決のための取組>

<b>優先度1位</b>	米沢の魅力が伝わる情報発信
<b>課題</b>	分かりやすい情報とそのツール
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙媒体とインターネットサイト両方で発信</li> <li>・サイトのイベント情報更新を早くする。 （市役所だけでなく、イベント企画者も情報をアップできるようにする。）</li> <li>・米沢のイベントをすぐ知ることができるような見つけやすい代表的なサイト作り</li> <li>・高齢者などの年齢に応じた媒体の活用</li> <li>・企業情報が分かりやすいサイト作り</li> <li>・就活より前に、企業情報を学生に与える。</li> <li>・米沢市のLINEアカウント開設</li> </ul>

<b>優先度2位</b>	米沢の魅力が感じられる環境づくり
<b>課題</b>	魅力的なイベントの展開と創生
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型イベントを創出する。 （雪下ろしツアーや、雪灯籠づくり（祭り））</li> <li>・自然の中で遊ぶイベント （川遊びやキャンプ場の充実）</li> </ul>

<b>優先度3位</b>	魅力的な雇用の創出
<b>課題</b>	長く働き続けられる環境づくりと人出の確保
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米沢に住みたいと思わせる環境づくり</li> <li>・ Iターン・Uターン者への支援</li> <li>・ リタイア年齢層の人材活用</li> <li>・ 若者と企業及び教育機関とのサポート構築</li> </ul>

## (2) 教育学習分野

教育学習分野では、米沢市まちづくり総合計画の第2章（郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり）に含まれる「生涯学習・学校教育・スポーツ・芸術文化・多様な文化・学園都市」の中で、優先して取り組むべき項目と課題、その課題解決のための取組について話し合い、以下のような意見が出ました。

### <分野ごとの優先すべき項目と課題・解決のための取組>

<b>優先度1位</b>	子ども達が健やかに成長できる環境づくりの推進
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が参加できるイベントはたくさんあるのに、イベント日程が重なり、参加できない。</li> <li>・内容が似ているイベントがある。</li> <li>・主催者の高齢化により、イベントの継続が困難。</li> <li>・地域住民への情報発信、周知方法の工夫</li> </ul>
<b>優先度2位</b>	大学と連携した学園都市の推進
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生と地域、小中高生と大学などの交流が少ない。</li> <li>・卒業後の定住が進んでいない。</li> </ul>
<b>優先度3位</b>	多様な文化とつながり、交流するまちづくりの推進
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教育の遅れ</li> <li>・外国人留学生受入が少ない。</li> </ul>
<b>課題解決のための取組</b>	<p>2班では、3つの課題に対する共通の解決方法・取組としてイベントやお祭りを積極的に活用することを考えました。その為には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント主催者同士での内容・日程調整を行う。 (整理・統合することにより、より皆が参加できるイベントに)</li> <li>・米沢の懐かしいお祭りの復活(びっくり市など)</li> <li>・参加型イベントの開催</li> <li>・子どもも、学生も、外国人も含めた全ての市民が主体的に参加・開催できるイベントを実施する。</li> </ul> <p>また、学生が卒業後も住み続けてもらうためには、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学として地域に入ることが重要</li> <li>・米沢において学生が起業できる風土づくりが必要</li> </ul>

### (3) 健康福祉分野

健康福祉分野班では、米沢市まちづくり総合計画の第3章（子育てと健康長寿を支えるまちづくり）に含まれる「健康、長寿・子育て・自立、支え合い・医療・社会保障」の中で、優先して取り組むべき項目と課題、その課題解決のための取組について話し合い、以下のような意見が出ました。

#### <分野ごとの優先すべき項目と課題・解決のための取組>

<b>優先度1位</b>	子育て支援
<b>課題</b>	生まれる前から大人になるまでの途切れ無い支援
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出産できる環境づくり</li> <li>・ 自然体験などたくましさを育てられる取組</li> <li>・ 社会全体での支え</li> <li>・ ロストジェネレーション世代※の支え</li> <li>・ 非正規雇用世代の支え</li> <li>・ 富の分配方法や経済的支援</li> <li>・ 働く場づくり</li> <li>・ 住宅購入・家賃・制服・入学祝金等の助成</li> <li>・ 結婚したいのかどうかに関わらない出会いのシステム</li> <li>・ お金の使い方教育</li> <li>・ 子どもを“ごしゃぐ（叱る）”米沢市</li> <li>・ 男性の育休推進</li> <li>・ 子育て支援をしている企業に対する補助金制度、連携</li> <li>・ 支援を必要とするもののアンケートをとる。</li> <li>・ 人手を借りられるような仕組</li> </ul> <p>※1990年代後半から2000年代前半の「就職氷河期」に社会に出た世代</p>

<b>優先度2位</b>	支え合いのまちづくり
<b>課題</b>	人と人とのつながり
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報管理の枠を越えたつながり</li> <li>・ 一緒に災害時に避難できる情報管理</li> <li>・ 隣近所の人の顔が分かるような関係づくり</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自主防災会活動での地区を越えた情報提供・連携の仕組み作り</li> <li>・ 若者のオンライン上でのつながりと親世代の顔を合わせるつながり</li> <li>・ 個人ができることを登録できるようなデータベースづくり</li> </ul>
--	--

<b>優先度3位</b>	健康長寿
<b>課題</b>	健康で長生きできる仕組みづくり
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康寿命を延ばす活動</li> <li>・ 公共交通の充実</li> <li>・ 免許返納者への支援</li> <li>・ 高齢者の就労枠の拡大</li> <li>・ 高齢者の有償ボランティアの仕組み（クーポン券発行など）</li> <li>・ 地域づくり等の無償ボランティア組織作り</li> <li>・ 子育てピンチヒッターとしての活動ができる仕組み</li> <li>・ 定額制乗り放題タクシー</li> <li>・ バス停留所を増やす</li> <li>・ 夏休み・冬休み学童保育へ的高齢者参加</li> <li>・ 子どもと高齢者の交流の場</li> <li>・ デマンド交通の拡充</li> </ul>

## (4) 生活環境分野

生活環境分野班では、米沢市まちづくり総合計画の第4章（自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり）に含まれる「住環境、土地利用、景観形成、道路・交通網、水（供給・環境）、情報環境、環境」の中で、優先して取り組むべき項目と課題、その課題解決のための取組について話し合い、以下のような意見が出ました。

### <分野ごとの優先すべき項目と課題・解決のための取組>

<b>優先度1位</b>	住環境
<b>課題</b>	米沢の未来の街のあり方・デザイン
<b>課題解決のための取組</b>	<p>&lt;行政と市民が主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米沢の将来像やイメージを集約する (アンケートの実施やワークショップの開催)</li> <li>・マスターデザインを決める (景観・まちの在り方)</li> </ul> <p>&lt;行政が主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強力な景観条例の制定</li> </ul> <p>&lt;事業所主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の有効活用</li> <li>・廃校の活用</li> <li>・空きビルを山大サテライトに</li> </ul> <p>※いずれも、市民・行政・事業所が一体となって進めることが必要</p>

<b>優先度2位</b>	情報通信
<b>課題</b>	情報通信の方法のイノベーション
<b>課題解決のための取組</b>	<p>&lt;行政主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に届くイベントや防災情報の発信方法の検討</li> <li>・情報発信の広域連携</li> <li>・SNS等を有効的に活用した情報発信</li> <li>・フリーWi-Fiの整備拡大</li> <li>・各種申請書の電子化</li> </ul> <p>&lt;事業所主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米沢アプリの開発</li> </ul>

	<p>(観光・生活情報等を発信)</p> <p>※いずれも、市民・行政・事業所が一体となって進めることが必要</p>
--	--

<b>優先度3位</b>	道路・交通環境
<b>課題</b>	使いたくなる公共交通機関が無い
<b>課題解決のための取組</b>	<p>&lt;市民主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車から公共交通へ（出来るだけ公共交通機関を利用する）</li> </ul> <p>&lt;行政主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用ポイントの導入</li> <li>・スクールバスの有効活用</li> <li>・ニーズに合わせた路線や運行時間の見直し</li> <li>・道路の雪対策</li> <li>・バスの運行情報アプリ</li> </ul> <p>&lt;事業所主体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクルの充実</li> <li>・乗り物の開発</li> <li>・主要施設のターミナル化</li> <li>・指定路線の安価なタクシー</li> <li>・JR との連携</li> </ul> <p>※いずれも、市民・行政・事業所が一体となって進めることが必要</p>

## (5) 社会基盤・その他分野

社会基盤・その他分野班では、米沢市まちづくり総合計画の第5章（安全安心に暮らせるまちづくり）及び第6章（持続可能なまちづくり）に含まれる「防災、安全、雪対策、協働、男女共同参画、行政運営、広域連携」の中で、優先して取り組むべき項目と課題、その課題解決のための取組について話し合い、以下のような意見が出ました。

### <分野ごとの優先すべき項目と課題・解決のための取組>

<b>優先度1位</b>	冬期も安全安心に暮らせるまちづくり
<b>課題</b>	雪対策
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者宅除雪ボランティアへのポイント付与制度の構築</li> <li>・ 学生を使った除雪を制度化する（ボランティアではなく）</li> <li>・ 除雪が必要な箇所の把握</li> <li>・ 町内と隣組単位での除雪に対する援助</li> </ul>

<b>優先度2位</b>	いざという時に備える防災意識の向上
<b>課題</b>	防災意識の向上
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各家庭へのハザードマップの配布（災害毎の避難場所の掲載）</li> <li>・ ハザードマップを活用した地域ごとの出前講座 （防災意識・危機感の醸成）</li> <li>・ 災害時のシミュレーションを見せる</li> <li>・ 学校教育で逃げて身を守る学習機会の継続した提供</li> <li>・ 自主防災組織の構築時に必要となる個人情報の提供</li> </ul>

<b>優先度3位</b>	普段から安全を心がける
<b>課題</b>	交通対策
<b>課題解決のための取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な交通手段の充実を図る</li> <li>・ 高齢者を対象とした小型バスの運行</li> <li>・ スクールバスの活用</li> <li>・ 世帯毎に負担する等とした公共交通機関の仕組み作り</li> </ul>

### 3 よねざわまちづくりフォーラム参加者名簿

#### 1 産業経済分野

(敬称略、五十音順)

1	米沢繊維協議会 幹事	安 部 吉 弘
2	JA山形おきたま米沢地区青年部 副委員長	上 村 洋太郎
3	テクノサークル米沢 会長	大 沼 直 樹
4	公募	亀 井 理 瑚
5	米沢地域有機農業推進協議会 会長	竹 田 真 吾
6	米沢逸品研究会 PR部会長	永 井 栄 蔵
7	公募	山 田 あ い
8	アクセルリンク	山 本 彩 矢
9	プロジェクトチーム (進行役)	赤 木 博 幸
10	プロジェクトチーム (進行役)	梅 津 真 二
11	プロジェクトチーム (進行役)	佐 藤 春 樹

#### 2 教育学習分野

1	公募	植 木 深 雪
2	公募	小 澤 理恵子
3	まなびす	鈴 木 駿 希
4	米沢市芸術文化協会 展示部門委員	鈴 木 美知子
5	公募	清 野 民 子
6	米沢児童文化協会 会長	高 橋 捷 夫
7	米沢市国際交流協会 事務局長	横 山 昭 子
8	プロジェクトチーム (進行役)	伊 藤 康 弘
9	プロジェクトチーム (進行役)	後 藤 正 人
10	プロジェクトチーム (進行役)	佐 藤 多恵子
11	プロジェクトチーム (進行役)	玉 虫 弘 之

#### 3 健康福祉分野

1	九里学園高等学校 特別支援教育支援員	梅 津 恒 介
2	米沢市老人クラブ連合会 会長	遠 藤 新 三
3	米沢市出逢いの機会づくり応援委員会委員長	鈴 木 たみ子
4	米沢市学童保育連絡協議会 会長代行	高 橋 仁 志
5	公募	西 方 健 志
6	米沢市身体障がい者福祉協会 副会長	藤 身 貴 一

7	公募	横山望美
8	プロジェクトチーム（進行役）	嵐一成
9	プロジェクトチーム（進行役）	佐藤昌
10	プロジェクトチーム（進行役）	堀内友博
11	プロジェクトチーム（進行役）	横山代志範

#### 4 教育学習分野

1	公募	伊藤宏昭
2	一般社団法人山形県建築士会米沢支部代表幹事	色部文雄
3	公募	植野みどり
4	温泉米沢八湯会 専務理事	遠藤秀平
5	公募	黒須敬子
6	米沢駅前商店街振興組合 副理事長	林宗太郎
7	米沢ブランド戦略会議 委員	本多作之助
8	プロジェクトチーム（進行役）	相田隆行
9	プロジェクトチーム（進行役）	昆瑞明
10	プロジェクトチーム（進行役）	松橋範幸
11	プロジェクトチーム（進行役）	森谷久善

#### 5 社会基盤・その他分野

1	アットストリート	荒木卓
2	米沢市消費生活研究会 役員	江部恵子
3	米沢市衛生組合連合会 副会長	岡崎正
4	交通安全母の会米沢市連合会 会長	加藤澄子
5	公募	加藤潤
6	塩井コミュニティセンター 主事	後藤幸子
7	コミュニティセンター主事会 会長	佐藤奈保子
8	東北警備保障株式会社 指定管理部門統括	中村浩
9	プロジェクトチーム（進行役）	尾崎悠樹
10	プロジェクトチーム（進行役）	高世琢
11	プロジェクトチーム（進行役）	渡部靖央